

柏豊

同窓会70周年 記念祝賀会開催!



2011年(平成23年)10月16日
於:ホテルメトロポリタン



《左上》幸田弘子さん(高校3回)
《中央》校歌を歌う皆さん
(伴奏は福田(西谷)富子先生)
《右》第十高女の校歌を歌う
高女の皆さん

5・6・7ページに
関連記事があります。



【今号の誌面から】

- ▼親睦会にいらっしやい! 3ページ
- ▼【母校】学方向上に新たな取組 部活動リポート/進路状況 4ページ
- ▼70周年記念祝賀会の模様 5ページ
- ▼【寄稿】卒業30余年に寄せて 同期会だより 7ページ
- ▼【勇気と責任】OB会の取組 8ページ
- ▼【寄稿】小児科医の活動から 9ページ
- ▼12ページ

6月3日・同窓会 年に一度の
「親睦会」

- 2012年(平成24年)6月3日(日)午後1時から・豊島高校にて
- 予約不要・お誘いあわせてご参加ください!
- おいしい料理と抽選会 有! **詳しくは3ページへ!**
- 参加費 2,000円
- 但し**卒業4年以内の方は無料!**(2009年(平成21年)3月以降卒業の方)

ホームページもご覧ください

長らく休止しておりましたホームページを再開しております。今後、柏豊会の情報発信として内容の充実を図ってまいります。**ぜひアクセスを!**(下記アドレスを入力ください)

<http://www.hakuhou.biz>

お問合せは member@hakuhou.biz まで

学校の近況から



豊島高校 校長
小宮山英明

柏豊会の皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。また日頃より本校の教育にご理解と多大なるご支援を賜り、感謝申し上げます。有難うございます。

さて、去る4月1日に不殿譲前校長のあとを受けて着任いたしました。同僚からは、落ち着いた良い学校を任されたねと声をかけられました。前校長との引き継ぎからも同じ言葉をおいただきました。翌2日にお会いした鈴木優子会長からも、生徒

の心意気について、また同窓生の学校への愛着についてお聞きしたところです。本校の昭和11年の創立からの長い歴史と伝統が、穏やかに落ち着いた校風を形作り、建学以来の精神である「至誠」を、真面目で明るく素直な生徒が体現してくれているとの印象を持ちました。

「誠心誠意」、偽らず飾らずに、自分らしい自分になるために切磋琢磨する。そんな高校生生活を送っているのだなと思います。「誠」に込められた正義と思いやり、これは未曾有の災害から復興する日本にとっても、またあらゆる生徒の成長にとっても、最も肝要な精神であると強く実感しています。さらに、言い添えるなら、自らの可能性を信じ、より高き目標に向けて、あきらめずに行動できる強い心を育みたいと思います。

今後とも教職員一同、生徒の成長を期して、全力を挙げて日々

感謝を込めて
豊島高校前校長 不殿 譲

柏豊会の皆様にはご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。また日頃は本校の教育に多大のご理解とご支援を賜り、誠に有難うございます。さて私事ではありますが、定年を迎えるこの3月でこの豊島高校を去ることとなりました。この間2年間という短い期間ではありますが、多くの皆様に支えながらやってこられたのも柏豊会の皆様のご理解とご支援の賜物と深

く感謝いたしております。

本校は、昨年度東京都教育委員会から「重点支援校」に指定を受け(全部176校中8校)、様々な支援を受けながら、生徒、教職員一同新たな決意で「朝学習の導入」「勉強合宿の復活」様々な取り組みを始め教育活動に燃えているところであります。輝く校訓「至誠(至誠に至る)」の下、誠実に生き、相手を思いやる精神を具現化し、昨今の厳しい社会状況を切り拓く生徒を育成すべく日頃の教育活動を更

磨き続けること



柏豊会 会長
鈴木(豊田)優子
(高校14回)

の教育活動にあたります。きめ細かい学習指導、心に響く生活指導、弁論大会・歩こう会などの特色ある学校行事、厳しさと思い出の部活動など充実した教育活動を展開していきたいと思えます。また「重点支援校」としての東京都の期待と保護者の

同窓生の皆様には、ますますお元氣にご活躍の事とお慶び申し上げます。

あの東日本大震災から一年を経て、復興もなかなか捗らず、

に充実するように向けて全力を挙げていく所存です。愛情と厳しさある生活指導、実績ある部活動、全部でも例を見ない特色ある「歩こう会」「弁論大会」など伝統行事などを踏まえつつ、進学面では週末などの「自学自習体制」などの一層の充実を図っていく必要も感じられます。

この面でも今後とも本校へのご支援・ご理解をお願いするとともに、会員の皆様お一人お一人のご活躍、ご多幸を祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

期待に応えるよう難関私大・国公立への合格をも視野に入れた進学指導の一層の充実を図ってまいります。今後とも本校へのご支援・ご協力をお願いするとともに、会員の皆様お一人お一人のご活躍、ご多幸を祈念申し上げます。

その凄まじさ、爪あとの深さに本当に心痛む思いです。被災された皆様に心からお見舞い申し上げますと共に一日も早い完全復興を心よりお祈り申し上げます。何も出来ませんが少しでも思い、毎週一回、パン焼き収入の一部を寄付等、細く長い支援を続けさせて頂きたいと思っています。

さて今年3月10日にくらぐ高校64回生232名が卒業されました。卒業式は大変物静かに厳かに行われる中、クラス毎に声を揃えて「ありがとうございました」の響きが温かな思いと清々しい心洗われる思いを感じさせてくれました。

学校においては「言語能力向上推進校」として、また学習面では朝学習の試みや夏期講習勉強合宿、サテライン講習に奉仕活動、ジョブ・シャドウ等様々に先生方の力のこもったご指導に大変嬉しく、生徒達も生き生きと活動している様子が見られます。

また、昨年10月16日の「同窓会70周年記念祝賀会」には、350名にも及ぶ多くの方々に参加して頂き大盛況のうちに終了

する事ができ厚くお礼申し上げます。母校生徒の吹奏楽の楽しい演奏、居駒先生による心に染みる詩吟、幸田さんによる森先生の句はじめ深々たる朗読、一転して三槻さんの明るいジャズ——高女・高校の校歌合唱と盛りだくさんの中、集まられて、歓談していらつしやるお姿は学生時代のままでした。この大成功は皆様のおかげと本当にスタッフ一同心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

「次郎物語」の中にミケランジェロの話があります。彼が友人と散策中、草原に大理石を見つけて叫んだ。「この中に女神が生け捕りにされている！」その後彼はその大理石で見事な女神の像を刻みあげたという。その事は——人間の内心はみな美しい。例外はない。ミケランジェロが石の中に女神を見た様に相手の外見にとらわれず心の美しさを見い出せるか。それは自分の心を磨くしかない。どんな人も一人の人間として尊重する事が大切とありました。豊島生

心として誇りをもちお互いに生涯心を磨いて行きたいと思えます。同窓会として今年も母校の部活動補助、文化財保護への支援、公開講座「ハートtoハート」開催と種々母校の発展に力を注ぐと同時に、文武両道・至誠の校風を大切に、同窓会の皆様を各方面に活躍されませす様共々に力を合せて行きたいと思えます。今後とも皆様の絶大なご協力を心からお願ひ申し上げます。



「日時」毎年同じ日程です
 「親睦会」は6月最初の日曜日午後1時から、豊島高校で開催しています。直前(5月中旬発行)の会報でもご案内しますが、毎年ほぼ同じ日程で開催します。紫陽花の始まる頃に同窓会」と覚えてください。



柏豊会で毎年行っている「親睦会」。「どんな様子なの?」「どのくらい来ているの?」という質問をよくいただきます。そこでここ数年の様子をもとに、親睦会の様子を紹介しようと思います。ぜひ今年はお誘い合わせで、母校へお越しください!
 (注)昨年は70周年記念祝賀会開催のため開催していません)

「同期会」予約歓迎!
 クラス会や同期会の集まりにもご利用いただけます。会場は母校なので迷う心配なし。二次会の集合場所に活用する方も。☆10人以上ご参加見込の際は柏豊会へご連絡を。グループで座れるテーブルをご準備します。☆グループ以外の一般参加は当日会場受付します(予約不要)。



「料理」デラックス
 料理は各期の同期会でも引合いの多い、池袋東武百貨店・バンケットホールの協力により、写真のようなデラックス料理を実現。シェフおすすめ和・洋・中華、各種揃えて、皆様をお迎えます。

毎年開催「親睦会」
 今年は6月3日

「参加者」同期会も若手も!
 卒業まもない若い同窓生からお年を召した大先輩まで、さまざまな卒業期の人が一室に集まるのが柏豊会の特徴。部活のOB・OG会で集まる人たちも。皆さんお誘いあわせてのご参加を歓迎いたします。



「出し物」各種
 約2時間の間に、スライド上映、同窓生によるアトラクション、現役生代表の出演など、様々な「仕掛け」を用意しています。何か出ますが何が出るかは当日のお楽しみ。
 ☆出演のご相談は柏豊会まで。

今年の開催は
6月3日(日)午後1時から
 多彩な催し・料理・そして賞品をご用意します。お友達・先輩・後輩など、多くの同窓生の皆さんと一緒に楽しみましょう。



「特典」卒業4年まで無料
 料理・アトラクション・抽選会つきで、参加費は1人2000円。さらに卒業から4年までの同窓生は「学割」扱いで参加費無料(今回は平成21年3月、24年3月に卒業した人が対象)。近年若い同窓生の参加が増えています。中にはスタッフとして参加している人も。

「ゲーム」当たるかも!
 お土産つきの抽選会を行っています。特等はこの十年來、みんな大好き・リゾート遊園地ペア招待券をご用意。他の賞品もテレビで話題の品から実用品まで、スタッフの知恵と情報を駆使し多彩な賞品を集めています。

1984年卒業の皆様!
 (昭和59年3月卒・高校36回)
 豊島高校入学から30年、節目の年にちなみ「同期会」を行います
日時 2012年6月23日15時から/**会場** 東武バンケットホール
 《詳しくは同期生の皆様と同封した案内をご覧ください》
問合せ 船川賢児(TEL 090-2428-4875)
 メールアドレス toshimakoko1984@gmail.com
 インターネットでも案内中。 **豊島高校 1984** で **検索** を!

高校17回(昭和40年3月卒)同期生へ
 この秋、久しぶりに、同期会を開催いたします。皆様、お誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしております。
 別途、改めてご案内します。
日時 平成24年10月28日(日)・13時より
場所 池袋東武デパート 14階・バンケットホール
 《幹事 大野 哲・野木 淳子・綿貫 昌子》

学校の話題

学力向上に向けた取組みと部活動・進路の報告

豊島高校では、平成23年度から25年度まで、東京都教育委員会の「重点支援校」指定を受けました(全都立校のうちこの指定を受けたのは8校)。

重点支援校とは、学校が決めた教育課題に対し、物的・資金的・人材的・その他学校経営全般にわたり、都の支援を重点的に受けられるというものです。指定に当たり豊島高校が掲げたテーマは、長年課題としてきた「生徒の学力と進学実績の向上」です。

もう一つ、豊島高校は23年度から3年間、「言語能力向上推進校」の指定も受けています。



勉強合宿の様子 (PTA会報より)

言語力は学力の根底を支えるもので、言葉の力を伸長させることは、今求められている教育課題の一つであるとの認識に立ち、

研究開発・授業改善・学校行事の改善に取り組んでいます。これら指定のもと、従来から行ってきた夏季講習・サテライ

ン教室の他に、毎日の朝学習・夏の勉強合宿実施、生徒用に課題図書配布・土曜日の自習部屋設置・研究授業の開催・研修会実施などに取り組んでいます。これら実践により、学力向上だけに留まらず、例えば遅刻者が大きく減るなど、生徒の生活状況の改善も図られています。

■夏の勉強合宿の様子

昨年度の「夏の勉強合宿」は8月16日から4日間、長野県佐

卒業生進路状況

(2012年3月末現在 豊島高校進路指導部調べ)

●進路別人数 (2012年3月卒業(高校64回生)232名)

		男		女		計	
		指定校推薦	公募推薦	指定校推薦	公募推薦		
大学	指定校推薦	13	25	38	144名 (62.1%)		
	公募推薦	7	25	32			
	一般入試	42	32	74			
短期大学	指定校推薦	0	4	4	12名 (5.2%)		
	公募推薦	1	3	4			
	一般入試	0	4	4			
専門学校	指定校推薦	0	1	1	30名 (12.9%)		
	公募推薦	7	14	21			
	一般入試	5	3	8			
就職その他	就職	0	1	1	46名 (19.8%)		
	浪人	32	13	45			
	留学他	0	0	0			

●進路決定率(浪人等を含みません): 80.6%

●最近5年の進路状況推移

卒業年月(平成)	卒業生数	大学	短大	専門	就職	その他
20年3月	235	166	14	29	0	26
21年3月	233	144	18	23	3	45
22年3月	235	158	7	31	1	38
23年3月	240	166	8	23	1	42
24年3月	232	144	12	30	1	45

(注:人数は卒業地点のもの。既卒者は含みません)

部活動レポート

(平成23年度・豊島高校まとめ)

サッカー部	関東大会東京都予選ベスト32 インターハイ東京都予選ベスト32 全国サッカー選手権東京都大会Aブロックベスト16 地区トップリーグBグループT3リーグ昇格
女子バスケット部	春季大会 高校総体(ベスト32) 夏期合宿 夏季大会 新人戦
男子バスケット部	関東大会予選2回戦 インターハイ予選3回戦 新人戦1回戦
女子硬式テニス部	第51回東京都高校選手権/団体の部ベスト16・個人の部シングルス本戦2回戦・ダブルス予選3回戦 第49回都立対抗団体の部ベスト8 第50回東京都高校新人選手権/個人の部シングルス予選4回戦・ダブルス予選4回戦 第26回練馬区対抗団体の部ベスト8 第17回都立高校選手権/シングルスベスト64・ダブルスベスト32
男子硬式テニス部	第51回東京都高校選手権/団体の部ベスト16・個人の部シングルス本戦1回戦・ダブルス予選5回戦 第55回都立対抗団体の部ベスト8 第50回東京都高校新人選手権/個人の部シングルス予選5回戦・ダブルス本戦1回戦 第26回練馬区対抗団体の部優勝 第17回都立高校選手権/シングルスベスト32・ダブルス3位
女子ソフトテニス部	関東大会予選個人3回戦団体 インターハイ都予選個人3回戦 新人戦4回戦 新進戦インドア予選
男子ソフトテニス部	関東大会予選個人2回戦 インターハイ都予選個人2回戦 新人戦2回戦 新進戦インドア予選
ソフトボール部	春季大会(4月) インターハイ予選(5月) インターハイ都大会(6月) 公立大会(7月) 夏期合宿(8月) 公立大会新人戦(9月) 高体連新人戦(10月)
野球(軟式)部	東京都春季大会 夏季大会 秋季大会 夏期合宿
バドミントン部	都大会ベスト8 国公立大会3位 関東予選女子ブロック予選2位 インターハイ都予選ベスト16 女子ダブルス個人戦ブロック予選2位
女子バレーボール部	春季大会ベスト16 関東予選ベスト15 インターハイ予選ベスト9 春高一次予選ベスト17 新人選手権トーナメントベスト32 クリスマスマッチ 公立校大会
男子バレーボール部	関東大会都予選 インターハイ予選 サマーカープ 夏期都立大会 選手権予選 新人戦ワイインターカップ 冬季都立大会 スプリングカップ
陸上競技部	秋期豊島区陸上競技大会:女子4×100mリレー3位、女子100m2位 支部春季競技会・夏季競技会・秋季競技会・予選会・学年別大会・新人予選会
卓球部	関東大会予選 シングルス3回戦、団体2回戦 インターハイ予選 シングルス4回戦
吹奏楽部	夏季合宿 体育祭・舞台祭・文化祭に演奏 学校説明会 柏豊会70周年祝賀会にて演奏 東京都高等学校吹奏楽コンクールA組金賞 日本音楽合奏コンテスト全国大会優秀賞 アンサンブルコンテスト(金管八重奏金賞・木管三重奏銀賞 高文連/地区大会(11月)・中央大会(1月) 出演定期演奏会(3月)
美術部	5月国画展トークイン 8月八ヶ岳合宿風景画制作「学展」9名出展1名候補 9月文化祭作品展示、とんぼ玉作品販売 12月中央展9名出展
科学部	豊島祭参加 野外活動(生物調査) 生物飼育
料理研究部	文化祭にて手作り菓子の販売 毎週1回調理実習
パソコン部	個人サイトの制作と開設
茶道部	豊島祭にて茶会実施 東京都高等学校文化連盟会長賞 東京都高等学校文化祭茶道部門中央大会参加 他校、大学等主催茶会 茶道研修会参加
演劇部	新入生歓迎公演(4月) 新人公演(6月) 夏期合宿(7月) 豊島祭にて舞台祭・文化祭公演(9月) 演劇連盟中央地区発表会(10月) 陸月公演(1月) 部内公演(2月)
漫画イラスト同好会	9月部誌「豊島園」発行 文化祭展示 3月部誌発行

豊島高校PTA会報より(記事使用許諾済) ©豊島高校PTA

■進路状況から

今春の卒業生(高校64回生)232名の進路状況は右下表にまとめました。大学進学者144名のうち国公立への進学者は2名(埼玉大・電気通信大)でした。最終的に私大へ進路決定した生徒にも、国公立へ充分合格可能な実力を持つ生徒が、相当数含まれていることを付記しておきます。

久市で開催されました。参加した生徒は64名。合宿の目標はズバリ「継続的学習習慣を確立すること」。涼しい環境、頑張る仲間、アドバイスをくれる先生の存在と、いつもと違う勉強空間は大いに充実していたようです。参加した生徒からは「思っていた以上に集中して勉強できた」「来年も参加したい」と満足の声があがりました。

■「言語能力向上推進校」とは

23年度以降実施される新しい学習指導要領では、全教科等で言語能力を育むことを求めています。この「言語能力」には記録・説明・批評・論述・討論などが含まれます。一方、東京都では、都全体で取り組んでいる「言葉の力」再生プロジェクトの中で、教育段階から言語の力を定着させることを重要と認識。この一環として都教育委員会では、公立小中高校を対象に「言語能力向上推進校」を指定。活字に親しむ学校づくりを通じ、思考力・判断力・表現力の育成向上を図っています。

☆部活動短信☆バドミントン部

2月都大会で強豪私立校も出場する中でのベスト8。サッカー部も予選突破し都大会常連に。吹奏楽部A組金賞は3年連続。



■乾杯
鶴田秀樹 豊島高校副校長



■来賓代表挨拶
不殿讓 豊島高校校長



■柏豊会会長挨拶
鈴木優子 会長 (高校14回)

「絆」 旧友や恩師との再会

昨年10月16日、池袋ホテルメトロポリタン・富士の間にて「柏豊会70周年記念祝賀会」が開催されました。当日は350名を超える先生方・同窓生が集まりたいへん賑やかな中、同窓会の古稀を祝いました。当日の写真などをもとにご紹介しましょう。

同窓会長・来賓挨拶

～古稀を迎えた柏豊会～

同窓会70周年記念祝賀会

2011年(平成23年)10月16日 於：ホテルメトロポリタン(池袋)

肩書は開催時

《祝賀会次第》

開会のことば：山高ミヨ子(高女8回)
 柏豊会会長挨拶：鈴木優子(高校14回)
 来賓代表挨拶：不殿讓先生(豊島高校校長)
 来賓ご紹介：鶴田秀樹先生(豊島高校副校長)
 乾杯
 歓談
 アトラクション
 1 アンサンブル演奏：豊島高校吹奏楽部
 2 朗読とお話：幸田弘子(三善(白田)弘子・高校3回)
 3 歌とお話：三槻直子(望月直子・高校26回)
 校歌斉唱
 閉会のことば：緒方俊行(高校35回)
 【司会進行：武井孝子(高校20回)】

受付開始予定の昼12時より前から同窓生が集まり始め、受付が一時混みあうほどに。あちこちのテーブルで再会の歓声が聞こえる中、午後1時、武井孝子さん司会により祝賀会がスタート。セレモニーから乾杯・歓談と進行し、ステージではもうすぐアトラクションが始まります。



私達高女8回・高校1回生は「柏豊会70周年記念祝賀会」に参列し、同窓会出席がそのまま同期会の集まりということになりました。出席者の中には同窓会への出席は始めてという方もいらして世代交代の姿に驚かされた様でした。

華やかな雰囲気にも包まれ、賑やかな中にも一つの円卓を囲み和気諷諷と歓談の輪が広がりました。

共通の思い出を持つ同窓生の集まりが今後ふくらみつつけ、母校共々発展前進いたしますことを祈ってやみません。

「柏豊会」萬歳！
山高ミヨ子(高女8回・高校1回)

柏豊会70周年
おめでとーございませう

2012 みんな会おうよ! 14回生

さあ、今年は オリンピックイヤー! お待たせしました...

豊島十四会 (昭和37年卒) 第8回同期会 日程が決まりました

さっそくカレンダーに印をつけて、この日を空けておいてください!

24年10月14日(日)午後1時・東武バンケットホール(池袋)にて

問合せ：落合光太郎 03-3959-5411 / 鈴木(豊田)優子 03-3972-4037

「アトラクション」

朗読とお話

幸田弘子さん(高校3回)

幸田さんの朗読の時間になると会場は静寂に包まれ、その中を森澄雄先生の俳句、福田正二郎(那珂太郎)先生や吉原幸子さん(詩人・幸田さんの同級生)の詩を朗々と朗読。来場者一同その迫力ある朗読に聴き入っていました。



アンサンブル演奏

豊島高校吹奏楽部(現役生)



曲目／1・金管八重奏～ジャスト・スパークリング・タイム 2・木管八重奏～魔笛序曲、星に願いを

出演者ご紹介

■幸田弘子さん(三善(臼田)弘子さん・高校3回)

東京生まれ。女子美術大学卒。NHK東京放送劇団に入り、放送・舞台で活躍。「幸田弘子の会」(舞台での朗読会)を主宰。樋口一葉をはじめ、古典から現代文学まで幅広いジャンルの作品を舞台上で朗読していく“舞台朗読”という新しい分野を確立。紫綬褒章ほか、授章賞多数。朗読集も多く出版しています。

■三槻直子さん(望月直子さん・高校26回)

東京生まれ。大妻女子大学卒。OL経験後、マーサ三宅に師事。師の主宰するヴォーカル教室では講師も務める。ジャズシンガーとしてライブハウスを中心に活動し、同窓生ばかりを集めたライブを開いたことも。ステージ以外にもFMのDJやCMソング、音楽ショーの進行役など、活躍範囲を広げています。

■豊島高校吹奏楽部

総員90人超の大所帯で、放課後だけでなく土日でも登校し熱心に練習に励みます。吹奏楽コンクールでは3年連続で「A組金賞」を受賞。この日はテスト前の忙しい中、選抜メンバーで出演しました。秋の文化祭で公演する他、毎年3月に定期演奏会を開催しています。

詩吟

居駒永美先生

プログラムにはありませんが、定年退職後に詩吟に入門し師範代の免状を取られた居駒先生が、祝賀会にふさわしい「宝船」(藤野君山作)を、力強い声で披露して下さいました。



歌とお話

三槻直子さん(高校26回)

最後は三槻さんの歌のショー。『Mas que nada』『Fly me to the moon』『Moon River』『It's been a long, long time』『Star dust』『Moon River』などお馴染みのナンバーに、同期生を中心として歌の輪が広がりました。

校歌斉唱

福田(西)



福田(西) 矢)富子先生伴奏にて、壇上も場内も一つになり校歌を歌い上げます。第十高女時代の校歌を初めて聞いた方もいると思います。が今の豊島高校校歌の基です。名残り惜しい雰囲気を残しな

参加者から

がら会がお開きとなり、続きは二次会で、という期も多かったようです。

先生はどなたにお目に掛かれるのか、同期生は誰に会えるのか、先輩は、後輩は...と楽しみに会場に急ぎました。まず学級担任でいらっしやった花崎先生のお元氣なご様子を嬉しく思いました。

私たち8回生の席には36名が揃いました。8回生は3年ごとに同期会を開き、それを基にした親睦会を作りました。年1回の旅行と食事会を行っています。旅行は今年で26回になり、5月の末には富士山麓の一泊旅行を計画しています。積み重ねた気持ちのつながりが、今回の出席者の多さに表れたと思います。森澄雄先生の俳句の朗読が、幸田弘子さんによってしっとりとなされ、続く三槻直子さんのジャズの歌声に思わず体全体でリズムを取っていました。また、在校生による吹奏楽は、その真剣さに胸があつくなりました。最後の校歌斉唱は目をとじて、あの千川の流れと、岸の桜を思いながら声を高く歌いました。

8回生は会終了後、全員で記念撮影をし、場所を変えてお茶の会をしました。楽しく満ちたりの気持ちで帰ってきました。この会のためにご尽力下さいました幹事の皆様のご苦労を思い感謝いたします。佐藤節子(高校8回)



高校35回生の皆さん

高校12回生の皆さん

乾杯の様子

受付の様子

卒業後30余年を経て

学生生活

豊島区の東長崎で育ち、小中と区立の学校。そして豊島高校、立大と学生時代は通学定期を使わない生活でした。高校での思い出と言えば、現在は廃部の柔道部。和村先生に寝技でしごかれ、体が鉛になった夏合宿、お陰で2段取得。合唱コンクールで優勝した感激。修学旅行では、宮島で若気の至り？から不埒な行いをし、朝礼時、全校生徒の前で頭を下げる。1・2年時は8組でクラスは4階の端。ゆえに？非常階段での早弁。隣の区立十中の生徒からは、豊高生徒の悪行が毎日丸見え。そんな光景をあきれて見ていた十中の生徒の一人が現在の妻。ご縁です。

楽しかった飯塚先生の世界史。勤怠がやたらにうるさかった化学の郡司先生。知的な雰囲気のある生物福田先生。青筋立てて歌ってくれた音楽の黒山先生。終夜祭のキャンプファイヤを囲んでのダンス。プール奥の部室がぼや騒ぎ。私服共学、青春でした。頭の回転は悪く、かつ、まともな受験勉強はせず、当然一浪。立大が拾ってくれました。そして驚くなかれ、柔道部の同期が、私を含めて4名(見目・岡・大岡)立大の同窓に。これも不思議なご縁。見目(リコー勤務)とは、後刻仕事でもご縁がありました。転職で動いた先の会社ではサッカー部の宮沢と数年一緒でした。

赤羽 俊一 (高校29回)

水泳の縁

そして、忘れもしない大学4年の秋。グラウンドでスキートの陸トレ中、男子学生がすぐそばで突然転倒。近寄ると意識がない様子。たまたま豊島区の区営プールで監視員をしていた関係で日本赤十字の水難救助員資格を取っていましたので、恐ろとマウスツーマウス(当時心臓マッサージは無)を試みました。相手は男ですが、夢中で息を吹き込む。ゴロゴロと音。5分程度で救急車到着。ほっとして我に返ると、マウスツーマウス時に鼻を摘まむことを忘れていた事に気がつき愕然。時遅しでした。

そして就職、24歳で結婚。25歳の頃。いただいた年賀状に、なんとなく見覚えのある名前。釣流英明先生。確か豊島高校の先生？ どうしたんだろうと賀状を読むと、私が立大4年時に息を吹き込んだ学生は、当時1年生で先生のご子息だったとありました。そして、あの後、病院で息を引き取ったと。愕然としました。ご縁ではあります



釣流英明先生

が、あのときに鼻をつまんで正規の蘇生法をしていればひょっとして、と思うと、悔し涙が溢れた事でした。

その釣流先生も天国へ召されました。海外出張が多い時期で、死去の報は、奥様の賀状で知りました。先生と、一杯交わしたかったなあ。

そして今

現在、朝霞市在住。古河電工という電線メーカーの子会社勤務。水泳は、前述の日赤の資格取得が縁で、社会人になってから、日本水泳連盟の指導員資格を取り、地元体育協会でボランティアで地域の方へ指導しています。娘2人は就職。長女はゼネコン勤務で昨年結婚。次女は損保勤

豊島文庫の一冊から
豊島高校図書館にある「豊島文庫」蔵書から一冊ご紹介いたします。



東京市史外篇⑥
「日本橋」昭和7年
東京市役所発行

今年初めに映画が公開された東野圭吾原作「麒麟の翼」の舞台となつている東京・日本橋。この架橋400年を超える東京のランドマーク的存在であるこの橋についてまとめられた一冊。

当時の東京市役所が「市史外篇」としてまとめシリーズ化されており、シリーズには徳川時代の金座・江戸の寄席

務。二人とも大学時代は体育会水泳部、これも水のご縁です。これまでの人生、豊島高校と水泳が縁。釣流先生のご子息とは、水泳がなければ接点がありませんでした。ご縁を大切にしていきたいと存じます。豊島高校バンザイ。

豊島区の実家に寄ると、豊島高校前を必ず通りますが、柔道部がないことが残念でなりません。昨秋の「70周年祝賀会」では、往年の熟年柔道部員や84年卒の女子マネジャー・長谷川女士と会うことができました。この文を読んだ柔道部OBOGの皆さん、一度集まりましょう。rtd2020@nifty.comまで連絡を。そして校長先生。同窓会の折には道場を利用してくださいな。

といったものも刊行されているようだが、豊島文庫には、この「日本橋」が所蔵されている。内容は全11章。都市江戸の沿革に始まり、架橋の経緯、五街道の起点に制定された事や、現在は築地に移転した魚河岸や付近の町名の由来、名所など。

発行が昭和7年なので、それより前の江戸時代について詳しく述べられており、当時、日本橋が江戸の中心地であったことが伺い知れる内容が多い。特に幕府の法令などを掲示した「高札場」や、罪人を公衆の面前に晒したとされる「晒し場」など、江戸時代独特のもの記述は興味深い。

柏豊会70周年記念祝賀会



柔道部の皆さん



校歌斉唱の様子



左から銀林重信先生・尾崎三重さん・花崎幸子先生



(左)吉田弘安先生 (右)樋口正三先生

同期会 OB会 OG会 だより

千早会Ⅱ「傘寿の集い」
(高女9回 高校2回) そして最終回
於・ホテルメトロポリタン
平成24年2月1日

私達の同期会「千早会」は昭和40年から平成16年まで2年毎に20回続き、翌平成17年からは「千早会Ⅱ」として毎年開催し、今回は第8回でした。2つ合わせて47年間も続いたのです。昭和24年・25年に卒業してからの間に60年以上の歳月が流れ、私達は「傘寿」という歳になりました!!

1年に1回の顔合せとして楽しみにしていた千早会ですが、今後同期会として大勢の方々に連絡し取り纏め、一堂に会する事は体力的にも少々きつい仕事となりました。そこで今回の「傘寿の集い」を最終回とし、名残り惜しくはありますが幕を引くことにいたしました。

さて当日は、お元気な宇高先



生・花崎先生をお迎えして出席者67名の盛会でした。8つの円卓を囲みいつもの様に女学生に戻って、賑やかに話が弾み、ピアノを囲んで懐かしい歌声も流れるうちに、3時間が過ぎてお開きとなりました。これで終りは残念との声もありますが、これからはクラス会やグループの集り等で、お会いする事が出来ると思います。

戦中戦後の激動の時代に、あの懐かしい学舎で結ばれた私達の絆はいつまでも続くのです。級担任だった先生は、海老根先生・宇高先生・花崎先生がご健在です。卒寿・米寿となられた先生方どうぞお健やかに賀寿を重ねて下さいます様に、そして傘寿の私共もこれからの時を大切に平穩に過せます様にと願って最終回の報告いたします。

高校11回 柏豊会70周年とともに 福永 正子

柏豊会70周年記念祝賀会に合わせて同期会を開催いたしました。同窓会報「柏豊」だけの呼びかけだけでも関わらず、当日参加した方は30名以上にのぼり、関東周辺の方だけではなく、関西在住の方も参加していただきました。

卒業してから半世紀以上経ちましたが、記念祝賀会の催しとともに、来賓としてご参加していただいた田辺先生や同期の皆様と懇談するうちに、3年間の楽しい思い出と懐かしさがよみがえり、至福の時間を過ごすことができました。

祝賀会の終了後は、会場の1階にあるカフェで、参加者全員が集い、1時間ほど昔話とともに近況を語り合いました。古希を過ぎたとはいえ、みなさんお元気でゴールドエイジを満喫している様子が伝わってきました。そのうち、各クラスの幹事が集まって同期会開催について話したいと思っております。開催時には、今回参加されなかった皆様もぜひ参加して、高校時代の思い出を語り合いたしましょう!

幹事より6月3日の親睦会で、次回同期会の相談等もしたいと存じます。幹事の皆様を含め大勢の皆様参加をお願いします。



高校12回 最後の同期会 「古希に百人」 菊地 和子

逃げてはいたのですが、昨年度は12回生がついに古希を迎えてしまいました。今まで元気に過ごせた祝いと、これを機に同期会開催の終了が決定しておりましたので、その二つの意味を持った会が、11月26日土曜日、銀座・samiで開かれました。

松原久三先生ご夫妻が参加して下さり(先生ありがとうございました)改めて御礼申し上げます。同期生100人が、幹事の「これが最後の開催ですよ」との呼びかけに応じて集まって

～高校11回生の皆様～

6月3日・親睦会で集まりましょう

6月3日(日)午後1時から豊島高校で開催される「親睦会」にお集りいただき、次回の同期会の開催など打合せしたいと思います。ご都合をつけてぜひご参加ください。当日は11回生用のテーブルが用意されるとのことです。特に、各クラスの幹事をなされている方のご参加をお待ちしています。

【11期会 代表幹事・福永正子 副幹事・村上、笹岡、片桐】

くれました。
70歳が100人集まったらメ
タボ腹が席巻するのではとの心
配も無用で、12回生は皆、若く
元気です(体形は上手に隠し果
たせても、それはそれオツムや



高校18回

「卒業45周年記念同期会」
幹事 森 淳

柏豊会70周年記念祝賀会と同
時開催した「18回生卒業45周年
記念同期会」には40名が参加
会場の18回生テーブル席は大い
に盛り上がりました。前回の還
暦同期会以来4年ぶりですが、
遠くは岩手県雫石や山口県光市
から、また卒業後初めての参加
という方が6名も参加され、ま
さに45年ぶりの嬉しい再会とな
りました。記念祝賀会との同時
開催は期をまたがった先輩・後
輩や、恩師との再会などもあり
ますが、祝賀会の出し物等で語
らいの時間が限られてしまいま
す。そこで近くに2次会の場所

二重アゴとか、決して昔のまま
とは言ってませんよ。)

何時までも元気で居て欲しい
仲間が、それぞれ健康に留意し
て過ごしているのを頼もしく嬉
しく感じられた、賑やかでよい
集いとなりました。ただ会場が
狭くご不自由おかけしてしま
いました事申し訳なく思っており
ます。同期会を止めてしまおう
のを惜しむ声もありましたが、幕
は少しでも華がある内下ろした
方が良いのではないでしょう
か。最後に同期生が一堂に会すこ
とはなくなりませんが、全員にど
うか「頭」も「体」も元気で居
て下さいとお願ひして今回の集
いの報告とさせていただきます
尚、会費の余りは同窓会に入金



を確保し、祝賀会終了後はほと
んどの方が2次会に流れ込みま
した。一年下の19回生まで合流
し、懐かしい語らいの時間は終
りを知りませんでした。高校生
活は3年間という短い年月で
したが、卒業して45年後もそれぞ

しましたこと報告いたします。

高校19回・4回目の同期会

幹事 高橋 眞

平成23年10月22日に池袋のサ
ンシャインで第4回・19回卒同
期会を開催しました。

当日は宇田川宏先生と同期生
64名の参加がありました。今回
は残念な事に、毎回参加してく
れていた岡本英夫君が3月11日
の津波で尊い命を失ってしま
いました。岡本英夫君ならびに東
日本大震災で尊い命を失った
人々に黙祷を捧げご冥福をお祈
りました。

れの絆を保ちながら、クラスを
超えた同期会に参加することで、
次回(50周年? 古希記念?)
までの「元氣」と「新たな絆」
を皆で共有出来たと思っており
ます。次回はさらに大勢の参加
を期待したいと思います。



乾杯の後は、各テーブルで積
もる話に花が咲き、あつとい
う間に高校生になってしまいま
した。会場の大型スクリーンに
は、高校時代の楽しかった思い
出の写真やこれまでに開催され
た同期会のワンショットが撮し
出され皆さん懐かしそうに見入
っていました。今回も遠く宮城
からの参加者もあり、震災の凄
さを聞き皆さん心が痛みました。
その後クラスごとの写真撮影と
参加者の近況報告などがあり、
料理を食べるのを忘れるくらい
盛り上がりっぱなしでした。楽しい
時ほど時間の経つのが早く、気
が付けばお開きの時間になって
しまいました。

その後、校歌を合唱し、4年
後の再会を約束し同期会の幕が
閉じられました。会の後、池袋
の夜を堪能した強者が多数いた
ことを報告しておきます。



高校23回2組クラス会

平成24年1月29日
於・池袋レストラン「銀兎」
鈴木(山本)八千代

お陰様にて、齋藤瑞子先生
(数学)担任の卒業後40年ぶりの
クラス会を開催することができ
ました。齋藤先生は86歳になら
れても卓球をなさっておられる
そうで、そのお元気な姿にとて
も喜びを得ることができました。



サッカー部OB会

「創部60周年・躍進と期待」
世話役 佐藤政和(高校37回)

豊島高校サッカー部は、学校
が男女共学となつて間もない、
951年(昭和26年)創部し
昨年60周年を迎えました。現役
部員は節目の年に相応しく強豪
へ果敢に挑みました。昨年の戦

績です。

▼4月…都大会1回戦・早稲田実業(選手権優勝校)0-2と惜敗 ▼5月…高校総体ブロック予選優勝。同都大会2回戦・早稲田実業に1-3と惜敗 ▼8月…高校選手権ブロック予選優勝 ▼9月…同都大会2回戦・都立駒場(前年選手権優勝校)に2-1で敗れる。

日々の練習重ね地区大会を突破するようになりましたが、都大会では強豪校の壁なお厚く奮闘中といったところです。

サッカー部OB会では今年1月15日に集まりを開き、大勢のOBが参加。この日、OB会から現役生たちへ、応援横断幕『勇気と責任 頑張れ豊島』を寄贈しました(写真)。OB一同、豊島高校も強豪校の一角となることを期待しています。

なお次回のサッカー部OB会は、2013年3月開催を予定



しています。詳しくは左記サッカー部OB会連絡用アドレスにお問い合わせください。
toshima_soccer_club@yahoo.co.jp

届いていますか？ 会報は同窓会の「命綱」

現在、同窓会報「柏豊」は、定期的にお送りする唯一の通信手段です。毎年約1万6千の会報を発送していますが、うち若干数が転居先不明などの理由で、お手もとに渡らず会に戻ります。会報が戻ってきた場合、原則として以後の発送を止めています。

いま一度、封筒の印字を

お確かめください。皆様、今回の会報封筒に印字されている【あて先・お名前】を、いま一度お確かめください。

■印字が現在の住所・名前と違う方は柏豊会へご連絡ください。
■住所や名前が変わった時はご連絡ください。
■お近くで会報が届いていない方がいましたらご連絡ください。
■同期会幹事の皆様へお願い

生の新たなご住所を、柏豊会にもご提供ください。皆様の個人情報には、柏豊会がルールを決めて厳正に取扱っています。

【連絡先は11ページ下段参照】

【物故者】平成23年4月から24年3月までに逝去の連絡を頂戴した旧職員・同窓生を掲載し、故人のご冥福をお祈りします。
(順不同・敬称略)

【旧職員】石津耿介(教頭/理科・昭和17年/32年在職) 平成23年逝去 ▼木村礼子(英語・昭和13年/17年在職) 平成24年逝去 ▼福田昌美(数学・昭和46年/62年在職) 平成23年逝去 ▼田中 有・平成23年逝去 ▼中沢茂・平成22年逝去 ▼寺木傳(家庭・昭和

「通信協力費」ご協力お願いします！

日頃は柏豊会事業にご理解・ご協力誠にありがとうございます。柏豊会では会運営維持・会報充実などに向け「通信協力費」を受付し、有効活用しています。昨年度もたくさんのご協力にお礼申し上げますと共に引き続きご協力お願いします【幹事一同】

▼送金は同封振替用紙の利用をお勧めします。ゆうちょ銀行またはお近くの郵便局からどうぞ。

和18年/47年在職) 平成23年逝去 ▼小尾久志(社会科嘱託・平成5年/8年在職)

【同窓生】前野(岡山) 妙子(女1) ▼長谷川(根本) 聡子(女1) ▼渡辺(石田) 素子(女2) ▼小林(小林) 貴美子(女3) ▼岸高(岸高) 照子(女3) ▼蜂巣(高野) 照子(女3) ▼曾田智子(女5) ▼藤原(神田) 愛子(女5) ▼新倉(青木) 昌子(女7) ▼津久井(田中) ナナ子(女7) ▼高野(堀居) 和

子(高1) ▼岩田(田島) 静子(高3) ▼藤村治子(高4) ▼高野(秋元) 美智子(高4) ▼芳本(大塚) 典子(高7) ▼福島(鬼沢) 侑子(高7) ▼柳田(上原) やす子(高8) ▼望月悦也(高9) ▼藤田紀代子(高9) ▼宮崎(嶋) 紀栄子(高11) ▼富江千代子(高13) ▼山口登(高13) ▼横山(川島) 志津(高14) ▼黒田忠昭(高14) ▼柿沼(郡司) 智子(高14) ▼粕谷弘紀(高14) ▼栗崎幸夫(高14) ▼稗田(菰田) 富士子(高14) ▼永井孝之助(高15) ▼山岸(星野) 美智子(高15) ▼大島(宮嶋) 啓子(高17) ▼桑山(駒形) 重美(高18) ▼岡本英夫(高19) ▼藤原紀子(高20) ▼堤(佐々木) 陽子(高23) ▼小川(五十嵐) 晴美(高29) ▼中井宏(高35)

▼通信欄に、住所・氏名・入金額・卒業回・クラスの記入を(会報宛名ラベル右下にある記号だけでも可)。
▼振替用紙は、前年度入金有無にかかわらず同封されます(二部の方除く)。先の方まで送金済の方は、お手数ですが振込用紙は破棄ください。
▼同期会などまとめたの入金も可です。通信欄で詳細お知らせください。
※他銀行から送金の場合、同封振替用紙は使用できません。また店番・口座番号の記載方法も異なるのでご注意ください(手数料は振込人負担)。

図書館の絵?!の謎・その後

昨年会報で紹介した「図書館の完成予想図?!」の絵に関して、当時の浅野正俊先生(美術担当)の絵ではどの情報も載せました。「絵筋に懐かしさを感じました」と高松潤一郎さん(高校12回)。美術部にいた高松さんは、卒業後、浅野先生が一度だけ開いた個展をご覧になり、また当時の冊子をお持ちで、見比べて

そうです。スペースの都合で絵は割愛しますが、線の入れ方・絵の雰囲気と、図書館の絵に通したところが見えます。浅野先生は古民家がお好きで、ライフワークにしていた由。文展にも入選歴があります。浅野先生の絵を「端正な性格」とまとめた高松さん、自身も浅野先生の絵に影響を受け、画家の道に進み現在に至るそうです。

送金口座(ゆうちょ銀行振替口座番号)
00150-7-403846
加入者名(受取人)
柏豊会(都立豊島高校同窓会)
*通信協力費として一口1,000円以上(千円単位)
*通信協力費は同窓生の任意で振込頂くものと異なります。
*年会費や親睦会参加費等とは異なります。
*振替金の受領書をもって領収書に代えます。
*振替用紙上の個人情報、柏豊会にて厳正に管理します。なお用紙の保管は5年間とし、以後は裁断し破棄いたします。

柏豊会一般会計 平成23年度決算・平成24年度予算

(単位:円)

Table with 2 columns: 財産目録 (Asset List) and 平成24年3月31日現在 (As of March 31, 2024). Rows include 郵便為替 (903,178), 普通預金 (3,002,636), 定期預金 (8,632,840), 定期預金(基本財産) (1,000,000), 資産合計 (13,538,654).

Table with 8 columns: 収支内訳書 (Income Statement). Columns include 収入の部 (Income), 23年度決算額 (2023 Actual), 24年度予算額 (2024 Budget), 摘要 (Remarks), 支出の部 (Expenditure), 23年度決算額 (2023 Actual), 24年度予算額 (2024 Budget), 摘要 (Remarks). Rows include 入会金収入 (2,867,370), 通信協力費収入 (1,910,080), 雑収入 (820), 受取利息 (13,348), 繰越金取崩予定 (722,630), 収入の部計 (4,791,618), 5,270,000, 229名分, 運営費 (461,937), 事務消耗品費 (1,734), 親睦会費 (800,000), 卒業記念品費 (319,610), 会報発行費 (2,640,790), 名簿作成費 (2,446), 学校援助費 (300,000), 周年記念準備金 (0), 予備費 (65,443), 支出の部計 (3,791,960), 5,270,000, 慶弔費を含む, 当期剰余金 (999,658), 前期繰越金 (11,830,705), 次期繰越金 (12,830,363).

上記の通り決算報告いたします。平成24年4月8日 会計 岡野 絃基 会計 大野 哲

監査の結果、適正であることを認めます。平成24年4月8日 会計監査 豊島 宏之 会計監査 大平 正子

代議員会の報告

24年4月8日午後、豊島高校選抜教室にて開催。母校小宮山校長・鶴田副校長出席。参加26名。議長に木村副会長を選出し、以下審議・報告を行いました。

- 23年度事業報告 代議員会・幹事会・会報発行。70周年記念は350名余参加にて盛況。新卒生に卒業記念品贈呈。幹事代表が学校運営連絡協議会・(財)豊島会に参加。9月母校文化祭時、同窓会サロン運営と特別講演会(豊島会・PTA共催)開催。
23年度決算・監査報告
24年度事業計画 幹事会・6月3日親睦会・会報発行。同窓会ホームページ活用強化。(財)豊島会に幹事代表参加し、新法人制度対応、特別講演会開催など。
24年度予算 上表参照
役員改選(任期2年) 会長・副会長は全員留任。会計・入会計監査に一部異動(幹事一覽参照)。

柏豊会への連絡 柏豊会及び各幹事への連絡は幹事一覽下の連絡先まで。折返し担当幹事から連絡しますが、時間を戴く事があります。尚掲載内容は会員登録用として本人同意の下掲載していただきます。会員外に開示しない等、本紙取扱にご注意下さい。

教職員の異動

〔着任〕小宮山英明(校長)南葛飾高から 河内裕貴子(英語)新任 木保隆史(数学)新宿高から

柏豊会 幹事一覽

2012年(平成24年)4月現在

Table listing officers and members: 会長 (高14) 鈴木 優子 (高13) 小泉 恭昭 (高56) 田中 直樹 (高57) 樹織子 (高58) 柳田 多田 (高58) 福島 祥誠 (高58) 多田 野日 (高60) 藤 裕貴 (高60) 川名 美知子 (高61) 奥山 内山 (高62) 阿部 塚本 (高62) 篠塚 由命 (高63) 岸井 麻央 (高64) 武石 和久 (高64) 藤井 美奈子 (高64) 加藤 雅也

柏豊会・幹事への連絡、問い合わせは以下へお願いします
電話 090-4228-8758 FAX 03-3972-4037
メールアドレス member@hakuhou.biz
郵便 〒171-0044 豊島区千早4-9-21 豊島高校内「柏豊会」宛



久保田篤(美術) 光丘高から
黒田千代(日本史) 荻窪高から
小坂元(英語) 北園高から
健一(倫理) 調布南高から
美紀(保健) 竹早高から
彰(数学) 新任 陶山理(保健) 新任
中村正春(英語) 武蔵丘高から
野村健一(保健) 井草高から
長谷川操子(日本史) 富士高
附中から 原裕子(地理) 深沢高
原成憲(教育相談) 練馬高から
細田裕美(国語) 国分寺高から
宮崎幸子(英語) 文京高から
瀬恵美(家庭) 三宅高から
尚子(国語) 向丘高から
野崎利彦(経営企画室長) 中野工業高から
23年12月1日
〔転任〕石井恵理子(美術) 大泉特別支援校へ
〔退職〕不殿讓(校長) 尾崎充昭(倫理) 鬼塚秀生(国語) 角田啓之(保健) 近藤俊浩(数学) 野志兼夫(教育相談)

第十高女、豊島高校、千葉大学、そして傘寿の今

—小児感染症の研究から世界へ— 上原すゞ子(高校2回)



私たちは大戦最中の昭和19年に千川の満開の桜のもと都立第十高女に入学、昭和24年に9回生として初代校長野間忠雄先生から最後の卒業証書を頂きました。昭和25年に高校2回生として卒業、計6年間の戦中戦後の教育を全校清掃で磨き上げられた校舎で受けた厳しくも楽しい体験でした。疎開先から復学できた感激は忘れられません。充実したご教導のお蔭で、初めて男女共学に挑んだ進学も好成绩で互いに喜び合いました。鍛えられた体力、芸術教育(美しい書や音楽など)の伝統に生涯支えられてきました。毎年同級会を、最近では花形(中森、尾崎さん)のお世話で同期会も傘寿の本年まで宇高先生・花崎先生を囲んで持つことができました。

大学受験も互いに助け合い、近親に医師のいない私も二人の級友の誘いで思いがけず千葉大学を受験できました。教養2年後の医学部入試は、英語、独語、数学、物理、化学、生物と、人文・社会各1教科の計8科目でしたから、高校での基礎学力に支えられました。私たちは新制大学2期生で、医学部80名中女性性は初めてで3名、緊張の連続でした。卒業後は小児科へと考えていた私は「小児科は臨床・研究とも激務で女性の常勤医はいない。お手伝い程度ですね」と聞いて愕然としました。大学院への挑戦は研究志向を判つてもらえればとの願いからでした。院生として温かい指導をうけ小児科診療と研究に励みました。教授が代わって喘息の研究が中心になり、私は呼吸器で数ある常在菌の混在する中から肺炎などの原因菌を見極める課題を与えられました。順天堂大学で基礎を学んで千葉大学で検討を重ね、小児では世界で未開拓の分野を切り開けたことが、後に私が作成委員長を務めた「小児呼吸器感染症診療ガイドライン2004(100頁) および2007(150頁)」の原点になっています。昨年主要部分を英文化しました。それまで1982年世界保健機構(WHO)の急性呼吸器感染症(ARI)の日本代表、1984年WHOからのARIワークショップへの招聘、1985年国際協力機構(JICA)の要請でフィリピン熱帯医学研究所での指導と続きました。

これと並行して小児髄膜炎や肺炎を起こすインフルエンザ菌

b型(Hib)の重要性をわが国ではじめて検証し、Hib(ヒブ)ワクチンの発案者Dr.ロビンズ(米国NIH)のもとに文部省在外研究員として留学して、私たちの研究に全面的支持を得ました。欧米でHib感染症を99%予防し副反応は稀なこのワクチンの日本への導入を私は時期尚早と言われながら主張し続けました。20年遅れて2008年12月ようやく接種が始まり、患者数は減少し始めています。6カ月から4歳に発病しやすいため、生後2カ月から接種するように医師や保護者への理解を求めて講演・執筆中です。

以上が私のライフワークの大半ですが、私は千葉大学での後半20数年間を養護教諭養成課程新設の責任者として小児医学・保健に精通した養護教諭の育成に努めてきましたので、上記の医学活動は定年退官後の15年間に振り返ったものです。現在も毎週埼玉医科大学小児科(元・客員教授)で学生、医師への講義・指導に携わっています。私は健康な小児の育成をめざして微力を尽くしてきました。医学といえは特別な分野と想われがちですが、同じ志を持つ方々は、医学、薬学のほか、臨床検査技師も医師と共同研究ができますし、養護教諭や看護師も世界での保健活動が可能です。豊島高校への感謝をこめて、卒業生や在学生と保健関連問題について交見の機会がもてれば幸いです。(千葉大学名誉教授)

編集後記

▼誌面でも紹介した70周年祝賀会がおかげ様で盛況のうち終了。座席配置の変更が相次ぎ案内に手間取ったり、テーブル上の案内札が急遽手書となるなど、細かな部分まで至らない点が多く、先輩方(残念ながら今回は後輩の参加がなかった)に大変ご迷惑をお掛けしましたが、懐かしい再会の場としてお楽しみ頂けたこと、幹事の一人として、胸をなで下ろしております。(あ)

▼「言葉の力」プロジェクト、実は学校だけでなく都の様々な部門を横断した取組です。ご存知のとおり言葉はすべての要。言語のスキルを磨く事が即ち、思考を磨き仕事の質を高める事に直結します。言語力検定もあ

る由。詳しくは都のホームページで報告書、または猪瀬直樹著「言葉の力」(中公新書)に詳説されています。ぜひ一読を。

▼ヒブワクチンは、乳幼児をお持ちの親御さんに特に関心の高い話題でしょう。日本で本格的に導入されたのはここ数年の話。小児科医師として日本への導入に尽力されたのが、実は豊島の大先輩だった由。そして今、接種の環境整備は着実に進行中。費用こそ「完全無料」とはいきませんが、都内でも多くの区・市で接種費用の補助があります。お住まいの自治体にお問合せを。

▼柏豊会70周年に際し、思い出写真をつなごうとの呼びかけに、皆様から歴史を語る写真の数々をお預りしました。今はデジタルで携帯ですぐ撮れる写真も、当時はたいへん貴重な貴重品。戦時中の防空訓練・木造校舎スナック・それに解体中の写真も。今後、親睦会など同窓会行事や学校事業などで活用予定です。提供くださいました皆様、ご協力ありがとうございました。(た)

【禁・複製転載二次利用】本誌掲載情報(記事・図表・写真他)は柏豊会会員のみを対象とした当会報に限り、情報提供者から許諾を得て掲載しています。このため本誌紙面の複製・転載・掲載内容の二次利用等は、一切認められません。ご注意ください。

柏豊 57号

2012年(平成24年)5月15日発行

◎柏豊会 2012 / 本誌は非売品です

【注意】掲載情報の二次利用及び本誌の転載・複製等を厳禁します

制作・著作 柏豊会
(第十高女・豊島高校同窓会)
会長 鈴木優子
〒171-0044 東京都豊島区千早4-9-21
豊島高校内
FAX 03-3959-8590

印刷 株式会社つかさプランニング

《会報編集委員》

尾崎	三重	依田	セツ子
恩田	豊	村木	太一
小川	昭	木島	宏昌
小野	寛	綿貫	子淳
大平	美	森	明
中	子	前	史
	祐	坂	保